

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	2	経営企画部・秘書広報課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
情報発信事業			① 需用費	④印刷製本費	18,538	
			② 委託料	①業務委託料 (物件費)	28,506	
			③ 委託料	③施設機器等管理委託料	2,660	
			④ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	1,665	
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			51,369	
該当ページ	48・49 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			289	
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			51,658	
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
	⑧	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	51,658	70	0	0	1,695	49,893
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	総務管理費委託金 自衛隊募集事務委託金				
	県支出金					
	負担金	雑入 広告料 (秘書広報課)				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	市民が知りたい情報と市民に伝えたい情報が確実に伝わり、市民の協力・参画につながる広報をめざし、「広報みよし」をはじめ、ケーブルテレビの広報番組「市役所ほっとニュース」や音声告知放送、市のホームページやSNS等により多重的な情報発信を行うもの。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○10需用費 18,538千円 ④印刷製本費 18,538千円 (広報みよし印刷製本 24,500部×12月)</p> <p>○12委託料 31,166千円 ①業務委託料 (物件費) 28,506千円 ・情報発信業務委託料 7,766千円 (ケーブルテレビ番組「市役所ほっとニュース」制作業務 40本7,678千円) (音声告知放送吹込 440円×200件 88千円) ・広報配布業務委託料 (広報紙全戸配布) 20,740千円</p> <p>③施設機器等管理委託料) 2,660千円 ・システム保守管理委託料 (ホームページ保守業務) 2,660千円</p> <p>○13使用料及び賃借料 1,665千円 ⑨その他使用料及び賃借料 1,665千円 ・データ放送システム利用料 960千円 (dボタン広報誌 960千円) ・システムアプリケーション使用料 705千円 (広報紙多言語・音声読み上げアプリケーション「カタログポケット」使用料 495千円) (ホームページUDフォント使用料 66千円) (Adobeクリエイティブクラウド使用料 144千円)</p>					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)	無					



広報みよし令和7年11月号

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)

市内全戸に配布している「広報みよし」については、引き続き、掲載記事の充実に取り組んだほか、広報紙をデータ化しアプリで読むことができる「カタログポケット」の運用を継続した。また、12月に「広報みよし」に関するアンケートを実施し、よりよい広報紙づくりの参考とした。加えて、ケーブルテレビ、ホームページ、SNS等についても、多様な市民ニーズに対応し、情報発信の方法や内容を工夫しながら、多重的な情報発信を継続的に行ったことで、市民への情報伝達等において一定の役割を果たした。

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	2	経営企画部・秘書広報課			
事業区分		継続事業 (拡充)		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
シティプロモーション事業			① 報 償 費	⑤その他報償費	500	
			② 旅 費	②普通旅費	529	
			③ 役 務 費	①通信運搬費	33	
			④ 委 託 料	①業務委託料 (物件費)	4,928	
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		5,990	
該当ページ	48・49 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
	/ 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		5,990	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	5,990	0	0	0	0	5,990
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	市民がまちに魅力と誇りを感じ、その想いが形になって動き出すまちの実現をめざして、地域の魅力を発掘・創出するとともに、様々なネットワークを通じて、市内外へ効果的に発信する取組を行うもの。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○07報償費 500千円</li> <li>⑤その他報償費 500千円</li> <li>・シティプロモーションアドバイザー報償費 400千円</li> <li>・記念品料 (SNSキャンペーン記念品料) 100千円</li> <li>○08旅費 529千円</li> <li>②普通旅費 (イベント準備・参加等旅費) 529千円</li> <li>○11役務費 33千円</li> <li>①通信運搬費 (SNSキャンペーン記念品送料) 33千円</li> <li>○12委託料 4,928千円</li> <li>①業務委託料 (物件費) 4,928千円</li> <li>・シティプロモーション推進業務委託料 4,928千円</li> <li>(職員研修業務 278千円)</li> <li>(観光大使・特産品等を活用したプロモーション活動 2,700千円)</li> <li>(miobyDoTS活用事業 1,650千円)</li> <li>(グッズ製作等業務 300千円)</li> </ul>					
別添資料	 <p>宗山選手の観光大使就任を通じたプロモーション (8月23日, 宮城県仙台市)</p>					
無  (一覧表/図面等)						

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

令和7年3月に策定した第2期シティプロモーション戦略に基づき、観光大使を通じた取組のほか、miobyDoTS等を活用した魅力発信、「ひろしまブランドショップTAU」との連携による関西圏・首都圏での特産品PRなど、引き続き、市民や事業者等の協力・参加を促進しながら、時勢に即した取組を展開していく。また、インターナルプロモーションとして、職員研修の充実や庁内広報紙の発行などに取り組み、部署間連携の強化や職員のスタッフプライド等の醸成を図っていく。

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	2	経営企画部・秘書広報課			
事業区分		新規事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
地域題材エンタメ化プロジェクト			① 旅 費	②普通旅費	188	
			② 負担金, 補助及び交付金	⑤補助金 (補助費)	3,313	
			③			
			④			
実施計画No,		⑤				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			3,501	
該当ページ	48・49 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			3,501	
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
	⑧	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	3,501	0	0	0	0	3,501
(予定)	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
特定財源内訳	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	「ツナガリ人口」の拡大をはじめ、市の認知度向上や地域の活性化を図ることなどをめざし、地域の文化・人物等を題材としたドラマ誘致やアニメ化などをめざした活動を行い、市内外にエンターテインメントとして広く発信するもの。					
事業の積算根拠等	○08旅費 188千円 ②普通旅費 188千円 (事例視察等職員旅費 188千円) ○18負担金, 補助及び交付金 3,313千円 ⑤補助金 (補助費) 3,313千円 ・地域題材エンタメ化プロジェクト補助金 3,313千円 (委員報酬, 事例視察経費, 講演会等開催経費, 義士行列開催経費等 3,313千円)					
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	 					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)	阿久利姫と義士行列 (12月14日)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	2	経営企画部・秘書広報課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
ふるさと納税事業			① 役務費	①通信運搬費	60	
			② 役務費	④手数料	799	
			③ 委託料	①業務委託料 (物件費)	76,925	
			④ 使用料及び賃借料	⑨その他使用料及び賃借料	17,788	
			⑤			
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			95,572	
該当ページ	48・49 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			1	
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			95,573	
歳入に関する項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
	⑧	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	95,573	0	0	0	0	95,573
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	地域経済の活性化や「ツナガリ人口」の拡大を図るため、返礼品提供事業者等との連携により、寄附者に対して市の魅力的な特産品や体験などの返礼品の情報発信及び提供を通じて、本市の魅力を発信するもの。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○11役務費 859千円</p> <p>①通信運搬費 (寄附用納付書等送付110円×540件) 60千円</p> <p>④手数料 (各寄附サイトクレジットカード等決済手数料) 799千円</p> <p>○12委託料 76,925千円</p> <p>①業務委託料 (物件費) 76,925千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ふるさと納税特産品発送業務委託料 76,925千円</li> <li>ふるさと納税業務委託料 (中間事業者: スチームシップ) 60,915千円 委託料: 165,000千円×6%×1.1=10,890千円, 返礼品代+送料: 47,850千円 受領証明書等発送業務 (印刷手数料・書類発送料・システム利用料・カタログ等発送料): 2,175千円</li> <li>ふるさと納税業務委託料 (さとふる) 16,010千円 委託料: 35,000千円×12%×1.1=4,620千円, 返礼品代+送料: 11,310千円 オンラインワンストップ申請受付費用: 80千円</li> </ul> <p>○13使用料及び賃借料 17,788千円</p> <p>⑨その他使用料及び賃借料 17,788千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>システムアプリケーション使用料 (オンラインワンストップ申請システム〔自治体マイページ, さとふる〕) 633千円</li> <li>ふるさと納税申込フォーム利用料 (ふるさとチョイス・楽天・ANA・JREMALL・Amazon・ふるなび) 17,155千円</li> </ul>					
別添資料	 <p>蜂蜜セット      ワイン      チーズ      お好み焼き      ブドウ (ピオーネ)</p> <p>人気の返礼品</p>					

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

令和6年度から、専門的なノウハウを持つ中間事業者への業務委託を開始したほか、オンラインワンストップ申請への対応や、寄附サイトの拡大 (ふるなび) や返礼品の拡充など、より寄附しやすい環境を整えたことにより、着実に寄附の増加につながっている。引き続き、返礼品の拡充等を図るとともに、シティプロモーションと連携した情報発信を強化するなど、より多くの人に本市を応援してもらえるように取り組む。

款	項	目	担当部局・課名		経営企画部・企画調整課	
2	1	4				
事業区分		その他事業 (管理部門経費等)		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称		細節名称	予算額 (千円)
企画推進経費事業			① 委託料	①業務委託料 (物件費)		6,917
			② 役務費	④手数料		4,961
			③ 負担金, 補助及び交付金	①負担金 (補助費)		1,306
			④ 報償費	⑤その他報償費		1,100
			⑤ 報償費	①委員等謝礼		997
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書				⑥ (①~⑤の計) →		15,281
該当ページ		54 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		1,405
		55 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		16,686
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	16,686	0	0	0	730	15,956
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	公共施設等整備基金繰入金680, 三次市史売捌代金50				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	大学連携・地域活性化調査事業の実施や旧尾関山駅の環境整備, 企業版ふるさと納税の募集, 各種協議会への負担金, 行政チェック・行財政改革の実施, 本市の主要な取組等を紹介する「みよしと暮らそう。」の発行 ※企業版ふるさと納税コンサルティング業務活用事業, 企業版ふるさと納税マッチングサポーター事業については別シートに記載					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○12委託料 6,917千円</p> <p>①業務委託料 (物件費) 6,917千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・除草業務委託料 (旧尾関山駅周辺環境整備) 340千円×2回=680千円</li> <li>・大学連携事業委託料 (連携大学との研究事業) 2大学×250千円=500千円</li> <li>・デザイン作成業務委託料 (みよしと暮らそう。) 737千円</li> <li>・地域活性化調査研究業務委託料 (調査研究事業) 5,000千円</li> </ul> <p>○11役務費 5,182千円</p> <p>④手数料 4,961千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業版ふるさと納税コンサルティング成功報酬手数料 4,950千円</li> <li>・旧尾関山駅トイレ汲み取り料 11千円</li> </ul> <p>○18負担金, 補助及び交付金 1,306千円</p> <p>①負担金 (補助費) 1,306千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広島県内陸部振興対策協議会負担金 277千円</li> <li>・広島広域都市圏協議会負担金 216千円</li> <li>・広島県地域振興対策協議会負担金 763千円</li> <li>・中国地域創造研究センター負担金 50千円</li> </ul> <p>○7報償費 2,204千円</p> <p>⑤その他報償費 (企業版ふるさと納税マッチングサポーター謝礼) 1,100千円</p> <p>①委員等謝礼 997千円</p>					
別添資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公共事業評価監視委員会委員謝礼 (5人) 222千円</li> <li>・行財政改革推進審議会委員謝礼 (13人) 278千円</li> <li>・行政チェック市民会議委員謝礼 (9人) 497千円</li> </ul>					
無 (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	4	経営企画部・企画調整課			
事業区分		その他事業（管理部門経費等）		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
企業版ふるさと納税コンサルティング業 務活用事業 企業版ふるさと納税マッチングサポーター 事業			① 役 務 費	④手数料	4,950	
			② 報 償 費	⑤その他報償費	1,100	
			③			
			④			
		⑤				
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		6,050	
該当ページ	54 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	
	55 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			6,050	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	6,050	0	0	0	0	6,050
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	<p>【コンサルティング】本市の魅力や取組を企業に紹介し、企業版ふるさと納税を活用した応援につなげる取組。                  【マッチングサポーター】企業版ふるさと納税をきっかけとして、市内外のつながりの拡大を図り、本市の施策や地域活性化の                  応援につなげる取組。サポーターは本市の魅力の発信や認知度の向上を図るとともに、企業版ふるさと納税の目的やメリット                  の周知、働きかけを行う。寄附受納に繋がった場合は、寄附金額の10%に相当する額をサポーターに支払う。</p>					
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○11役務費                  ④手数料 4,950千円                  ・企業版ふるさと納税コンサルティング成功報酬手数料                  10,000千円 (想定寄附受領額) × 成功報酬10% × 1.1 = 1,100千円                  10,000千円 (想定寄附受領額) × 成功報酬15% × 1.1 = 1,650千円                  10,000千円 (想定寄附受領額) × 成功報酬20% × 1.1 = 2,200千円                  ○7報償費                  ⑤その他報償費 1,100千円                  ・企業版ふるさと納税マッチングサポーター謝礼                  10,000千円 (想定寄附受領額) × 成功報酬10% × 1.1 = 1,100千円</p> <p>&lt;企業版ふるさと納税寄附金充当事業 (R7)&gt;                  ・A I 活用型オンデマンドバス事業                  ・女子野球チーム支援事業                  ・みよし産業応援事業                  ・東光保育所整備事業                  ・シティプロモーション事業                  ・介護事業所人材育成等支援事業</p>					
別添資料	無					
(一覧表/ 図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) また は、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						

款	項	目	担当部局・課名			
2	5	2	経営企画部企画調整課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名		事業 (経費) 内の主 たる費 目	節名称	細節名称	予算額 (千円)	
指定統計事業			① 報酬	非常勤職員報酬	4,825	
			② 職員手当等	地域手当、通勤手当、時間外勤務手当、 一般職期末手当、勤勉手当	2,444	
			③ 給料	会計年度任用職給	1,370	
			④ 役務費	通信運搬費	306	
			⑤ 需用費	消耗品費、食糧費	157	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →			9,102	
該当ページ		80 /頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		135	
		81 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		9,237	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和8年度	9,237	0	9,237	0	0	0
(予定) 特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金	指定統計調査委託金				
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	統計法に基づく基幹統計調査として、国県から委託を受けて、次の調査を実施する。 ・学校基本調査：令和8年5月に学校に関する基本的事項を調査する。 ・令和8年経済センサス-活動調査：令和8年6月1日を基準日として、市内の事業所・企業の経済活動を調査する。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	・報酬：4,825千円 調査に係る統計調査員報酬 指導員報酬 85,020円×5人分=425,100円 調査員報酬 108,510円×40人分=4,340,400円 調査員報酬(確認事業所加算額) 50円×1,000事業所=50,000円 指導員電話料 300円×5人分=1,500円 調査員電話料 200円×40人分=8,000円 ・給料：1,370千円 会計年度任用職員給 195,700円×7ヵ月=1,369,900円 ・職員手当等：2,444千円 地域手当55千円、通勤手当52千円、時間外勤務手当1,863千円、一般職期末手当257千円、 勤勉手当217千円 ・報償費：24千円 調査に係る統計調査協力者謝礼 ・旅費：106千円 調査に係る調査員交通費相当額(費用弁償)及び職員出張旅費 ・費用弁償：78千円 指導員交通費 3,390円×5人分=16,950円 調査員交通費 1,510円×40人分=60,400円 ・普通旅費28千円 職員出張旅費 27,080円 ・需用費：157千円 調査に係る事務用品代 152,000円 調査員説明会飲料代 4,500円 ・役務費：306千円 調査員への通知郵送料等 305,550円 ・使用料及び賃借料：5千円 調査票提出に係る有料道路等使用料 4,400円					
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)						
経済センサスは、国勢統計 (国勢調査)、国民経済計算に準ずる重要な統計として、統計法 (平成19年法律第53号) に基づいた基幹統計に位置付けられており、事業所・企業の経済活動の状況を明らかにする「経済センサス-活動調査」が令和8年6月1日を基準日として5年に一度実施される。調査結果は、産業構造統計の基礎データとして企業等の経済活動を産業別及び地域別に明らかにするとともに、国民経済計算 (GDP統計)、産業連関表など他の統計を作成するための基本データとしても活用される。						